



CYCLING ISLAND
KYUSHU

サイクリングアイランド九州

BRAND BOOK

2024年度



CYCLING ISLAND KYUSHU

目次

- 01 CIK BRANDとは・・・
- 02 CIK BRAND ロゴ
- 03 CIK BRANDの役割
- 04 CIK BRANDのカバー領域
- 05 CIK BRAND レギュレーション
 - ①コース
 - ②ツアー
 - ③ガイド
 - ④スポット
 - ⑤コミュニティ
- 06 サイクリスト認証
- 07 CIK走行証明書デザイン

CIK BRANDとは・・・



CIKブランドは、九州・沖縄・山口（以降、当エリア）のサイクルツーリズムの魅力を国内外に発信し、持続可能な観光の促進を目指すブランドです。

当エリアの各県や市町村が協力して形成されたこのブランドは、地域ごとの独自性を活かしつつ、当エリア全域でのサイクルツーリズムを推進する一貫した品質とサービスを保証することを目的としています。



CIK BRAND ロゴ

視認性によってロゴを使い分け 商品造成時に使用することが可能です

※別途データ配布可能



**CYCLING ISLAND
KYUSHU**



**CYCLING ISLAND
KYUSHU**



**CYCLING ISLAND
KYUSHU**

CIK BRANDの役割

以下6つの項目をコミットし、旅行者へクオリティの高いサービスを提供します、

1、品質保証

認定を通じて、サービスと安全基準が一定の水準に達していることを保証し、サイクリストに信頼される体験を提供します。これにより、サイクリングの楽しさと安全性を保ちつつ、参加者の満足度を向上させることができます。

3、国内外のマーケティングとブランディング

CIKブランドの認定は、国内外の市場における当エリアのサイクルツーリズムのブランドイメージを強化し、より多くの観光客を引き寄せます。これにより、当エリアが国際的なサイクリングデステーションとしての地位を確立します。

5、共通認識とコミュニティ形成

認定プログラムを通じて、地域の事業者や住民とコミュニケーションの機会をつくります。これにより、地域コミュニティの中でサイクルツーリズムに対する理解を深め、サイクリストと地元住民との間の良好な関係を築きます。

2、観光の多様化と持続可能性

サイクルツーリズムは環境に優しい観光形態であり、自然と文化を尊重しながら地域を訪れることができます。認定を通じて、持続可能な観光のモデルを推進し、地域の自然環境と文化遺産を保護します。

4、安全基準の向上と事故防止

認定プログラムは、サイクリングコースやサービスの安全基準を定め、整備します。これにより、事故のリスクを低減し、サイクリストが安心して楽しむことができる環境を提供します。

6、対応レベルの可視化

事業者が提供するサービスの具体的な内容とレベルを明確にし、サイクリストが求める体験の品質を保証する役割を果たすようになります。これには、ライドの距離、多言語対応の可否、機材の種類、ガイドのトレーニング受講状況などが含まれます。

CIK BRANDがカバーする領域

以下の5つの項目でブランド力を高めていきます

01



コース

02



ツアー

03



ガイド

04



スポット

05



ファン
コミュニティ

CIK BRAND ・ レギュレーション

以下の5つの項目でブランド力を高めていきます

01



コース

CIKは、当エリアを訪れるサイクリストに対し、安全で充実した体験を提供し、地域の魅力を最大限に引き出すことを目的としています。コースに関するブランドレギュレーションは、CIK認定コースとして定めるための基準であり、サイクリスト、地元コミュニティ、および観光業界全体が一体となって当エリアのサイクルツーリズムを推進することを目指します。

A：安全性の確保

サイクリストが安心して利用できる環境を提供するために、ルートの明確性、交通安全対策、定期的なメンテナンスを重視します。

- ・ルートの明確性: ルートをなんらかの形で示すことができ、方角を迷わないための案内や標識が設置されていること。
- ・交通安全対策: 交通量の多い道路は避け、必要な場合はサイクリスト専用のレーンや低交通地帯を利用することが望ましい。
- ・定期的なコースのメンテナンス: 路面の状況、案内や標識の視認性が常に最適な状態に保たれるよう定期的に点検・修正を行う。

B：体験の充実度

コース上に絶景・景勝地や文化的ランドマークを組み込み、初心者から上級者まで楽しめる多様なルートを提供することが望ましい。

- ・絶景・景勝地へのアクセス: ルートは当エリアの自然美を最大限に活かしたスポットを組み込んでいくこと。
- ・文化的ランドマークの組み入れ: 地元の歴史的建造物や文化スポットをルートに含め、教育的価値も提供すること。
- ・多様なルートバリエーション: 各地域において、初心者から上級者まで異なる技術レベルに対応した複数のコース設計すること。

01



コース

CIK BRAND

レギュレーション

C：九州ならではのストーリー性

地域の歴史や文化を反映したストーリー性を持ち、地元コミュニティとの連携を図ること。

- a.地域の歴史や文化を反映: 各コースに地域資産にちなんだストーリーを組み込み、サイクリングを通じて地域のアイデンティティを体感できる内容にすること。
- b.地元コミュニティとの連携: 地元の人々や事業者とイベント、活動、コースに関して合意形成のうえ、地元と連携すること。

D：サポート体制の整備

エイドステーションや緊急対応可能なサポート体制を整備し、サイクリストの安全と快適さをサポートすること。

- a.休息所の設置: 定期的な間隔で休息所やサイクルフレンドリーな施設を設置し、水分補給や簡易修理、休憩スペースを提供し、何かしらの形でサイクリストに明示すること。
- b.緊急対応システム: 緊急事態に対応するための連絡体制や救助体制を整備すること。

E：環境への配慮

1.地域の自然環境を保護を妨げないコース設計をし、環境に配慮した運営を推進すること。

- a.エコフレンドリーな運営: コースの設計と運営にあたり、地域の自然環境を保護や環境を破壊しないための措置を講じる。
- b.ゴミのポリシー: サイクリストに対して、地域のルールに則り、ノートレイウス原則（自然をそのままに保つ）を徹底させる啓蒙活動を行う。

01



コース

CIK BRAND

レギュレーション

F：サービスと施設の整備

観光案内所や飲食施設、レンタルサービスの充実を図り、参加者の利便性を向上すること。

- a. 観光案内所の明記: コースの主要地点やエイドステーション等では観光情報やサイクリングに関するサポート情報を示すことが望ましい。
- b. 飲食施設の充実: コース設定にあたり、地元の飲食店との連携により、レストランやカフェ等を示すこと。
- c. レンタルサービスの提供: サイクリストが手ぶらでも参加できるよう、レンタルバイクや装備の貸し出しサービスを充実させる。また、料金等の詳細情報も明記すること。

G：アクセス性の担保

公共交通機関や駐車場との連携を重視し、来訪者が容易にアクセスできる環境を整備すること。

- a. 公共交通との連携: コースのスタートおよびゴールポイントが公共交通機関に近く、アクセスが容易であること。特に、主要鉄道駅やバスターミナルからの接続を何らかの形で示すこと。
- b. 広範な駐車場の提供: 車で訪れる参加者のために、スタートおよびゴール地点に駐車スペースなどの情報を示すこと。場合によっては、特定の絶景ポイントや休憩所近くの駐車場も示すことが望ましい。
- c. サイクルフレンドリーな設備: サイクリストが自転車を安全に保管できる施設や、サイクルラックの整備などを推進する。
- d. 案内と情報の提供: アクセスポイントや駐車場からのルート案内を明確にし、ウェブサイトやアプリを通じて情報を示すこと。

02



ツアー

CIK BRAND レギュレーション

2. ツアー

「コース」と同様に、安全性、体験の充実度、地域性、サポート体制などの要素を含めて、参加者が安心して楽しめるようなツアーを提供するための基準を定めます。

A. ガイドの帯同有無

ガイド付きツアー: ガイドが帯同するツアーではメカニク的な知識を要することが望ましい。また、地元の文化や歴史についての解説を通じて、参加者により深い体験を提供する。

セルフツアー: ガイドが帯同しない場合は、参加者が独自に探索できるように詳細な地図や音声ガイド等を提供し、安全性と利便性を確保する。

02



ツアー

CIK BRAND

レギュレーション

B. 観光体験の魅力

- ユニークな体験要素: 地域特有のアクティビティやイベントを組み込み、他では味わえない独自の体験を組み込むことが望ましい。
- 美食体験: 地元の食材や料理を楽しむグルメツアー要素を含め、食文化を堪能できる情報を提供する。
- 歴史・文化探訪: 歴史的建造物や文化的ランドマークを訪れ、地域のバックストーリーを楽しむ体験を取り入れることが望ましい。

C. ターゲット層の考慮

- ビギナー向けツアー: 初心者やファミリー向けに、安全なルートを設定し、負担の少ない体験を提供する。
- ローディー向けツアー: 経験豊富なサイクリスト向けに、チャレンジングなルート設計や特別なサイクリング体験や観光地を組み込むこと。
- カスタマイズ可能性: 参加者の興味やスキルレベルに応じて、ルートや活動内容に対し、カスタマイズすること。

02



ツアー

CIK BRAND

レギュレーション

D. サポートと設備

休憩とリフレッシュの機会: 定期的に休憩を挟み、休憩所を設けることで快適な体験をサポート。

【上級者向け】

上級者向けコースへの付加価値サポート: サポートカー・メカニック・ハイエンドモデルの自転車やギアを携行することで高付加価値なツアー造成を設定すること。

安全と快適さのサポート: ツアー中の技術サポートや簡易修理キットを提供し、万が一のトラブルに備える。

【主に初級者向け】

レンタサイクルサービス: レンタサイクル等、参加者が手軽にツアーに参加できる環境を整える。

E. 地域コミュニティとの連携

- 地元住民の関わり: ツアーに地元住民が関わることで、地域の魅力や文化を直接伝える機会を提供すること。
- 地域経済への貢献: 地元の宿泊施設や飲食店と連携し、ツアーが地域経済に貢献する仕組みとすること。

F. 環境への配慮

- 持続可能なツアー運営: 地域の自然環境を保護し、持続可能な観光を推進するための取り組みを行うこと。
- エコツアーリズムの実践: 参加者に環境保護の重要性を啓発し、自然を大切にする行動を促すこと。

03



ガイド

CIK BRAND レギュレーション

3. ガイド

CIKは、サイクリストに対して安心して充実したサイクリング体験を提供するために、ガイドの品質基準を定めています。このレギュレーションは、CIK認定ガイドとして求められるスキル、知識、倫理基準を明確にし、ガイド、参加者、地元コミュニティが協力して当エリアのサイクルツーリズムを促進することを目指します。

A、ガイド認定と、外部機関による講習や認定の推奨

CIK認定ガイドの要件は認定前にヒアリングを行い、下記のいずれかを持つものとする。

- ・ JCGAまたはJCTAのガイドとして認定を受けている
- ・ JCGAまたはJCTAのガイド講習受講経験がある
- ・ CIK独自のガイド要件を満たしている

CIK独自のガイド要件とは・・・

- ①既にガイド実績を有しており、長くサイクリングガイドとして関わる意志がある
- ②九州・沖縄・山口が持つ独自の魅力を活用したルート設定やツアーを造成している
- ③環境配慮／安全走行への意識を高く持ち、安心・安全・快適なサイクルツーリズムを実施している

03



ガイド

CIK BRAND レギュレーション

【上級者向けガイド】

- ・ 基本的なメカニックスキル: 自転車の簡易修理やメンテナンスを行うための基本的なメカニックスキルを有していることが求められるため、ツアー中に発生する可能性のある技術的なトラブルに対処できることが望ましい。

【中級～初心者向けガイド】

- ・ 認定サイクリングガイド基礎検定講習会の受講経験: ガイドとしての基礎スキルを身につけるため、認定サイクリングガイド基礎検定講習会を受講した経験があると望ましい。
- ・ 普通救命講習の受講: 緊急事態に備え、普通救命講習を受講していることが望ましい。応急処置や救急対応の基本的なスキルを有することで、参加者の安全を確保する能力があることが保証される。
- ・ ガイド講習会への参加: 県や各自治体が行うガイド講習会などに参加し、ガイドとしての知識、エリアの最新情報をアップデートすることが望ましい。

03



ガイド

CIK BRAND レギュレーション

B、対応言語とコミュニケーション

CIK認定ガイドは、効果的なコミュニケーション能力を持ち、参加者が安全で快適なツアー体験を享受できるように努めます。

- 対応言語の多様性: 英語やその他の外国語でのコミュニケーションが可能であり、外国人観光客にも対応できることが望ましい。
- クリアなコミュニケーション: ツアーの進行中に参加者へ明確かつ適切な指示や説明を行い、グループ全体をスムーズに管理する能力を持つこと。
- 柔軟な対応力: 参加者の個々のニーズや状況に応じて、柔軟に対応できるコミュニケーションスキルを持つこと。

03



ガイド

C、地域知識と文化理解

- ・ CIK認定ガイドは、地域の文化や歴史に対する深い理解を持ち、それを参加者に伝える役割を担う。
- ・ 地域の歴史と文化の知識: 地元の歴史、文化、伝統に関する深い知識を有していることが望ましい。またその知識を学ぶ努力をすることが必要。
- ・ 観光スポットの理解: ツアーで訪れる観光スポットについて、知識を持ち、参加者にその魅力を伝えることができること。
- ・ 地域住民との良好な関係: 地元住民と良好な関係を築き、参加者が地域の本質的な魅力を感じられるようにすること。

03



ガイド

CIK BRAND レギュレーション

D、安全性と環境への配慮

CIK認定ガイドは、参加者の安全を最優先し、持続可能な観光を推進するための環境保護に努めます。

- 参加者の安全確保: ツアー中、常に参加者の安全を監視し、必要に応じて迅速に対応する責任を負うこと。
- 持続可能なツアー運営: ツアーが地域の自然環境に与える影響を最小限に抑え、持続可能な観光を実現するための行動を取ること。
- 環境教育の推進: 参加者に対し、環境保護の重要性を教育し、エコツーリズムの実践を奨励する。

04



スポット

CIK BRAND レギュレーション

4 スポット

CIK（サイクリングアイランド九州）は、サイクリストに対して単なる観光地を超えた特別な体験を提供するために、スポットの品質基準を定めています。

サイクルツーリズムは、大通りから一本脇道にそれた場所に、その地域の本質的な魅力が隠されていることを理解し、そのような地域資産を訪れることで、サイクリストが地元の人々との交流や温かいおもてなしを感じられる場を提供します。

本レギュレーションは、地域の文化や自然を活かした持続可能な観光地を認定するための基準を明確にし、サイクルツーリズムが地域にもたらす価値を最大化することを目指します。

04



スポット

CIK BRAND レギュレーション

A、地域資産の活用と発見

CIK認定スポットは、地域の独自の資産や隠れた魅力を発見し、サイクリストに特別な体験を提供する場所であることが求められます。

- 地域特有の資産: 地元ならではの自然、建造物、文化的スポットなど、地域の特性を最大限に活かした場所であること。
- 脇道の魅力: 大通りから一步脇に入った場所にある隠れた名所や景勝地を含め、サイクリストが喜びを感じられる場所であること。

B、人との交流とおもてなし

CIK認定スポットは、地元住民との交流や温かいおもてなしを感じられる場所であることが求められます。

- 地元住民との接点: サイクリストが地元住民と気軽に交流できる場所やイベントが提供されていること。

04



スポット

CIK BRAND レギュレーション

C, サイクリストフレンドリーであること

CIK認定スポットは、サイクリストにとって利用しやすく、快適に過ごせる環境を提供することが求められます。「サイクリストフレンドリー」とは、サイクリストのニーズに対応し、彼らが安全で快適に過ごせるように配慮された環境を意味します。具体的には、以下の要素を含みます。

- サイクルラックと保管設備: サイクリストが自転車を安全に保管できるサイクルラックや保管設備が設置されていること。
- 水分補給や軽食の提供: サイクリストがエネルギーを補給できるよう、水分や軽食を提供するサービスが整備されていること。
- 修理サービスやサポート: 簡単なメンテナンスや修理が可能な設備が整っている、または近隣にサポートが受けられる施設があること。
- 清潔で使いやすいトイレ: サイクリストが快適に利用できる清潔なトイレが整備されていること。

04



スポット

CIK BRAND レギュレーション

D、持続可能な運営、環境配慮、サイクリストへの利便性

CIK認定スポットは、持続可能な観光地としての運営を心がけ、環境保護や地域社会への貢献に配慮しつつ、サイクリストにとって利用しやすい場所であることを目指します。

- ・エコフレンドリーな施設運営: 環境に配慮した運営を心がけ、訪問者に対して自然や地域環境の保護について簡単に伝えることができる施設を目指します。これは、小さな取り組みでも構いません。
- ・地域社会への還元: スポットが、地元の経済や文化の維持・発展に何らかの形で寄与しようとする姿勢を持っていること。例えば、地元製品の販売や地域イベントへの参加など、地域と関わる姿勢が評価されます。
- ・休憩とリフレッシュの場: サイクリストが立ち寄りやすい休憩所やカフェなど、簡単なリフレッシュができる場が提供されていること。これにはベンチや日陰、飲み物の提供などのシンプルな設備も含まれます。
- ・情報提供の充実: スポットに関する案内や地域の情報が分かりやすく提供され、サイクリストが迷わずにアクセスできるように配慮されていること。パンフレットや簡単な地図の提供、基本的な案内板が整備されているだけでも十分です。

05



コミュニティ

CIK BRAND レギュレーション

5、コミュニティ

CIK（サイクリングアイランド九州）は、サイクリストと地域コミュニティが共に成長し、豊かな交流を促進するためのガイドラインを定めています。このガイドラインは、地域コミュニティがサイクルツーリズムを通じて魅力的な環境を提供し、地域の価値を高めるための道しるべです。コミュニティ全体が一体となってサイクリストを歓迎し、当エリアのサイクルツーリズムを支える力となることを目指します。

A、地域住民との連携と協力

- ・地域住民の参加促進: 地元の皆さんがサイクリストとの交流を楽しみ、コミュニティ全体がサイクルツーリズムを支える力強いサポーターとなることを目指します。
- ・地元の声の反映: 地元住民の皆さんの意見やニーズを大切にし、ツーリズムに反映させることで、地域と共に成長していく仕組みを築きます。

05



コミュニティ

CIK BRAND レギュレーション

B、サイクリストとコミュニティの交流促進

サイクリストと地域住民が直接交流し、共に楽しみながら地域の魅力を深める場を提供することが理想です。

- ・地域イベントの開催: 地域特有の文化や伝統をサイクリストに紹介するイベントやフェスティバルを開催し、コミュニティの魅力を生き生きと伝えましょう。
- ・体験型プログラムの提供: 地域の生活や文化をサイクリストが体験できるプログラムを提供し、地域とのつながりを深める機会を作ることが望まれます。

C、サイクリストフレンドリーなコミュニティづくり

サイクリストが訪れたくなるような、フレンドリーで快適な環境を整えることが、コミュニティの魅力を高めるポイントとなります。

- ・サイクリスト歓迎の意識: コミュニティ全体でサイクリストを歓迎し、彼らが安心して訪れることができる雰囲気を作り出します。※小さな工夫が大きな効果を生む。
- ・サイクリストのための情報提供: サイクリストにとって便利な情報や施設を提供し、彼らが快適に過ごせるようにすることが、地域の評価を高めます。

05



コミュニティ

CIK BRAND レギュレーション

D、情報共有とコミュニティのネットワーク化

他の地域やコミュニティと連携し、広域的なサイクリングルートや観光資源を共同で発展させることで、コミュニティの魅力をさらに高めることが期待されます。

- ・コミュニティ間の連携: 他のCIK認定コミュニティと協力し、相互にサポートし合うことで、サイクリストにとって魅力的なサービスを提供できる環境を築きましょう。
- ・情報ネットワークの構築: サイクリストに役立つ情報や観光資源を共有するネットワークを構築し、地域間のつながりを強化することが、持続可能な観光地としての発展に寄与します。

CIK サイクリスト認定制度とは・・・



CIKは、九州・沖縄・山口を駆け抜けたサイクリストへ、「走行証明書」を贈呈。雄大な自然を舞台に紡がれた思い出を形にし、再びこの地へ足を運ぶ動機の一つとします。レベルは5段階、記録はGoogleフォームでの申請となります。

- CIK Friends (シーアイケーフレンズ)
九州・沖縄・山口を1県でも走行したサイクリストを認定。
- CIK★★★★ (シーアイケートリプルスター)
3県を走行したサイクリストに認定
- CIK★★★★★ (シーアイケーファイブスター)
5県を走行したサイクリストに認定
- CIK★★★★★★ (シーアイケーセブンスター)
7県を走行したサイクリストに認定
- CIK GRAND SLAM (シーアイケーグランドスラム)
9県すべての県を走行した最上位認定

CIK サイクリスト認定証デザイン



・ ・ ・ サイクリストの名前

・ ・ ・ 写真・走行日（写真のタイムスタンプ）

・ ・ ・ 認定記録

・ ・ ・ ロゴを入れ認定の証に。

・ ・ ・ 御礼文

THANK YOU

サイクリングアイランド九州にご協力頂き、誠にありがとうございます。
CIKでは①コース、②ツアー、③ガイド、④スポット、⑤コミュニティに対して
ブランド認定を推進しています。
ツーリズムを推進する事業者様、自治体・観光協会等のご登録をお待ちしております。
登録に際しては、以下連絡先の当事務局までお問い合わせください。



CYCLING ISLAND KYUSHU

☎ 080-1020-6452

✉ cycle@tsunagaru.co.jp